

『野方小児童がゴミ拾い！』

5月9日(金)、野方小学校ではボランティアの一環として、全校児童125人が学年ごとに分かれて、小学校周辺と国道269号沿いのゴミ拾いを行いました。ゴミを拾い終えて帰って来た児童に話を聞くと「タバコの吸殻が多く、臭くて拾うのが嫌でした。」と話してくれました。

また、“やましい気持ちを隠すため”か、空き缶などが人目に付きにくい草むらの中に落ちており、その『大人のずるさ』を子ども達は見つけ出し、拾い集めていました。5年生担任の先生は「分ければ資源、捨てればゴミなのですね。私たち大人が捨てたゴミを、子ども達はいつまで拾い続けなければならないのでしょうか。」と話されていました。



子ども達はいつまで拾い続けなければならないので



『ご自由にお使いください』

5月2日(金)、大崎町役場野方支所に手作りの『印鑑入れ』が寄贈されました。寄贈されたのは橋本悦子さん(中村二区集落)。

印鑑入れは野方支所の窓口のカウンターに置いてあり、その横には“印鑑入れです。ご自由にお使いください”という文字。手のひらサイズの印鑑入れは可愛らしく、窓口に来られた方々から小物入れとして大好評で、10日ぐらいで全部なくなったそうです。なくなった後も、「もう残っていないのですか？」という問い合わせまでくるそうです。

橋本さん、ありがとうございました。

『野方球友スポーツ少年団が九州大会出場！』

4月26日・27日に、始良球場で開催された『県下学童軟式野球選手権大会』において、野方球友スポーツ少年団が見事準優勝し、8月に熊本県で開催される九州大会への出場権を獲得しました。現在、団員は13人。野村昭仁監督のもと“笑いながら取り組む練習”を念頭に“楽しみながら挑戦する野球”をモットーとして頑張っています。育成会長の中津川輝人さんは「九州大会では“ワン・フォア・オール、オール・フォア・ワン”の精神で初戦突破に挑みたいと思います。」と語られていました。

九州大会での活躍を期待します。

